

令和8年10月25日(日) 開場11:30 開演12:00 終演17:00(予定)

【会場】
メニコンシアターAoi

入場無料
(招待券が必要となります)

【問い合わせ】

蟹江尾八会本部・各支部

TEL・FAX

052-853-0261

第三十五回公演

民謡と端唄

蟹江尾八会

民謡は旅人

【特別出演】

●唄

森信佐旬

剣持雄介

高橋吉次郎

樺沢壹良鶴

浅野裕子

●音楽

野村倫子

正絃社合奏団

望月左登貴美

沢田順一

●舞踊

内田るり千鶴

内田千鶴静

【特別企画】

●唄

文化庁 伝統文化親子教室

●踊り

につばんど真ん中祭りキャラバン隊

●旅人(司会)

小島範子



第34回蟹江尾八会(2025年10月撮影)

●企画/第35回公演実行委員会 ●構成・演出/蟹江尾八 ●音響/ザ・イヤーズ
●舞台・照明/コスモ コンサルタント ●舞台監督/大内啓之 ●監修/蟹江尾八 ●主催/蟹江尾八会
●後援/愛知県・名古屋市・愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・名古屋市文化振興事業団
日本郷土民謡協会東海地区連合会・中日新聞社・愛知芸術文化協会(ANET)・ナゴヤ劇場ジャーナル

e-mail kanie@bihachi.jp

HP <https://bihachi.jp>



オリジナル「南の島から」

唄／蟹江 しほ・蟹江 礼子

1,500円(+税)



遠く離れた南の島から日本民謡を・・・

心安らぐハーモニーの魅力をテーマにした3曲を収録しています。

【ホレホレ節】

「ホレホレ」はハワイ語で「枯れた砂糖キビの葉をむしり取ること」。移民の日本人達の日常生活や労働の苦しさを、故郷広島島の「広島節」の節回しにのせて歌った作業唄。

【ていんさぐぬ花】

わらべ唄ながら大衆性があり愛唱される沖縄県の代表的な教訓の唄。「ていんさぐ」とは鳳仙花のことで、花は「うりずん」と呼ばれ、沖縄で最も過ごしやすい季節に咲く花。

【芭蕉布】

ハワイ三世の歌手「クララ新川」の唄として企画された曲。歌詞が中々できなく頓挫していたが、後に地元中学教師の「吉川安一」が詞を付けた。

愛知県民謡集

— 三味線譜と解説 —

著者・発行者：蟹江 尾八

愛知県各地域に伝わる民謡を、様々な資料や音源をもとに長年書き溜めた三味線譜(歌詞付き)を書き下ろし。曲にまつわる歴史や背景などの解説も付いた合計全100曲(内46曲を蟹江尾八が発掘・採譜、作曲・編曲)を掲載。

各 定価：5,000円(+税)



＜第一巻＞
(53曲)



＜第二巻＞
(47曲)



＜第一巻＞
(50曲)



＜第二巻＞
(47曲)

端唄集

— 三味線譜と解説 —

【著者・発行者】

蟹江 尾八

各 定価：3,000円(+税)

【発売元】

蟹江尾八音楽事務所

<https://www.bihachi.jp> e-mail : kanie@bihachi.jp

TEL / FAX : 052-853-0261

※ご注文後、郵便発送で納品いたします。受取後郵便振替書にてお支払い下さい。

